



# みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第23号 平成18年6月発行

## はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「岐阜市自然ふれあい地域ビジョン」策定に取り組みます！！



この風景をいつまでも 新・生物多様性国家戦略に学ぶ  
(6月17日)

- ・チョウから見た生物多様性とは？
- ・地域の自然環境の多様性を保つためには・・・



## チョウから見た生物多様性とは？

岐阜県生物多様性研究会主催による、新・生物多様性国家戦略に関するシンポジウムが市橋コミュニティセンターで開催されました。基調講演では中村康弘氏（日本チョウ類保全協会）から、チョウから見た生物多様性についてお話を頂きました。

オオウラギンヒョウモン、チャマダラセセリなどの種に注目してみると、その生息域の変化に伴い、各地域での絶滅が急激に進んでいることが紹介されました。

このような出来事は、チョウに限らず色々な生物の生息環境の変化に伴って、全国的に起こっているとのことでした。

また、このような自然環境の変化に対する取り組みとして、イギリスにおける事例についてご紹介を頂きました。イギリスで取り組まれている環境保全活動の代表的なものとしては、「ナショナルトラスト」があげられます。

様々な自然環境の保全に向けた取り組みがあり



新・生物多様性国家戦略のシンポに多くの皆さんが参加していました！！



中村先生からはチョウのおかれている現状そこから見える生物多様性についてお話を頂きました。



ますが、どの国においても、市民と行政の役割分担が非常に大きな鍵を握るようです。

その他にも岐阜での生物多様性保全に向けた取り組み、岐阜の自然環境の



岐阜は、標高差もあり多種多様な自然環境があります。その環境に適応する形で、多くの種類の生物が生息しています。

現状について報告がありました。

**地域の自然環境の多様性を保つためには・・・**

シンポジウムの最後には、「子どもや孫に残したい風景とは?」「そのための市民の役割、行政の役割」について意見交換を行ないました。

「風景は変わっていくもの」、「共生という考え方が人間の奢りで、自然に生かされている自覚を!」など、様々な意見が出される中、「**人の自然に対する想いと、それを汲み取る努力が最も重要である**」という言葉が印象的でした。

**おわりに**

「生物多様性」という非常に難しいテーマではありましたが、充実した意見交換が行なわれていました。それぞれの熱い想いを岐阜市の自然環境と共に、子どもや孫の世代に引き継いでいかなければならないと強く感じました。「**想いをつなぐこと**」それが、**自然環境を守り育てる第一歩**だと感じた一日でした。

項目	国における取組	岐阜県取組
生物多様性を保全するための基本的方針・計画等	新・生物多様性国家戦略	現状ではない。
希少野生生物の保護 (捕獲・採集の規制および生息地保護)	種の保存法	岐阜県希少野生生物保護条例
	鳥獣保護法	岐阜県鳥獣保護法
	自然公園法	岐阜県自然環境保全条例
	文化財保護法	岐阜県文化財保護条例
鳥獣管理 外来種対策	鳥獣保護法	岐阜県鳥獣保護法
	特定外来生物法	全般的な法はない。 岐阜県漁業調整規則32条
自然再生 (国民)県民協働	自然再生推進法	現状ではない。
		県民協働事業助成金制度??
調査情報収集・データベース整備	生物多様性センター	現状ではない。

十分とは言えませんが、生物多様性の保全にむけた対策がとられつつあります。地域としても生物多様性の保全にむけた取り組みが今こそ必要になっています!!

多くの来場者から「環境の保全」に関する多種多様な意見を頂きました。



**自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ**  
 岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村  
 TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374  
 E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp  
 みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html